Canon

PUB. DIJ-0420-001

DIJ0420001

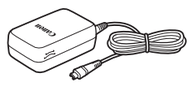
HDビデオカメラ

iVIS mini X スタートガイド

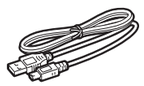
そろっていますか？

□バッテリーパック NB-12L

□コンパクトパワーアダプター（ACアダプター）CA-110



□インターフェースケーブル IFC-300PCU/S（USBケーブル）

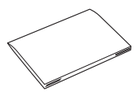


□リストストラップ WS-DC11

□ビデオカメラ本体

□スタートガイド（本書）

□PIXELA社製 Transfer Utility LE「スタートアップガイド」



1 ビデオカメラの使用説明書（PDF形式の電子マニュアル）

本書では基本操作のみ説明しています。詳細についてはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。

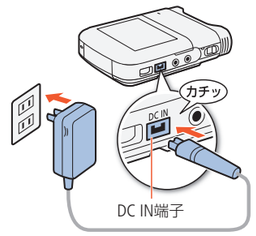
ビデオカメラの使用説明書をダウンロードするためには、下記のURLにアクセスします。QRコードからダウンロードすることもできます。なお、電子マニュアルを閲覧するにはAdobe Readerが必要です。

http://www.canon.com/icpd/

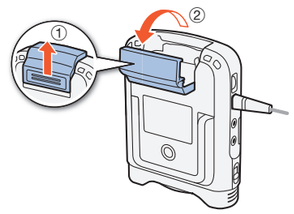
2 バッテリーを充電する

付属のバッテリー NB-12Lの充電時間は約4時間です。

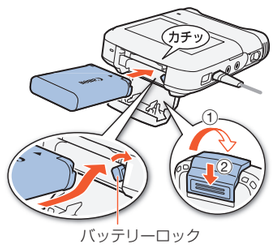
1. コンセントにつなぐ



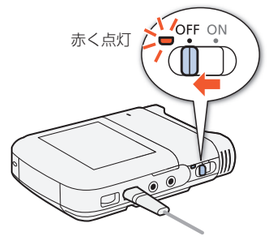
2. カバーを開ける



3. バッテリーを入れる
   - バッテリーロックを押すように、バッテリーを下からスライドさせて入れる。
   - バッテリーを入れた後、カバーを閉じる。



4. 電源OFFで充電開始
   - 点灯→消灯で充電おわり

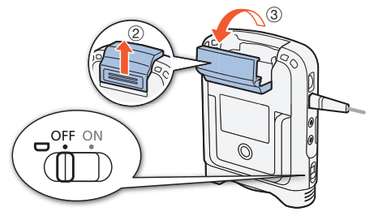


3 カードを入れる

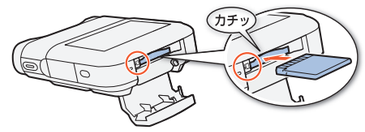
本機ではSD / SDHC / SDXCメモリーカードに記録できます。
SDスピードクラス4、6、10のカードの使用をおすすめします。
はじめてカードを使用するときは完全初期化してください（PDF 24）。

1. CARD（カード）カバーを開ける

①電源がOFFになっていることを確認。



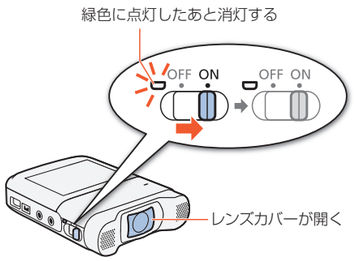
2. の向きに合わせてカードを入れる



3. CARD（カード）カバーを閉じる

4 日時を合わせる

1. ON/OFF（電源）スイッチを「ON」にする
   - はじめて電源を入れると「日付/時刻」設定画面が出る。



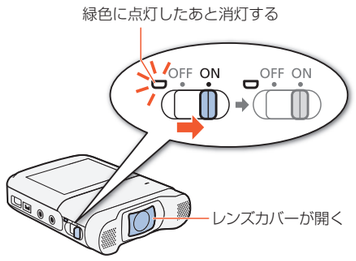
2. 日時を設定する

❶ 項目をタッチし、▲/▼をタッチして設定する。

❷ OK をタッチする。
- 日時は →→→「日付/時刻」で変更できる。

5 ビデオと写真を撮る

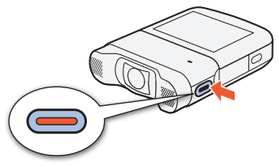
1. ON/OFF（電源）スイッチを「ON」にする



動画撮影モードと静止画撮影モードはアイコンをタッチして切り換える（PDF 35）。

2. 動画を撮るとき START/STOPボタンを押すか、●をタッチする
   - もう一度START/STOPボタンを押すか、■をタッチすると撮影が停止する。

静止画を撮るとき PHOTO をタッチするか、START/STOPボタンを押す。

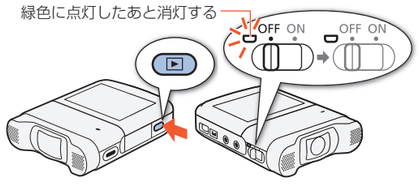


3. ON/OFF（電源）スイッチを「OFF」にする

6 ビデオと写真を見る

1. （再生）ボタンを長押しする
   - インデックス画面が表示されるまで長押しする。

静止画を見るとき →をタッチする。



2. インデックス画面でシーン（動画）や静止画を選んでタッチする
   - 再生される。

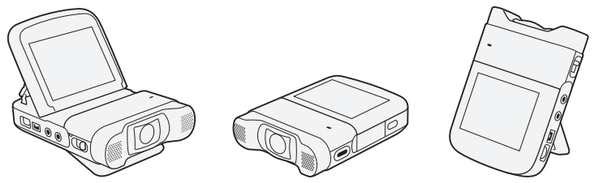
シーンや静止画を消すとき

❶ インデックス画面で 編集 →「消去」→いずれかの消去方法をタッチする。
- 選んで消すときは、消すシーンまたは静止画をすべてタッチして 実行 をタッチする。

❷「はい」→ OK をタッチする。

液晶画面やスタンドを調整する

液晶画面やスタンドを調整して、持って撮ったり、置いて撮ったりさまざまなスタイルで撮影できます。



Wi-Fiを使ってできること

Wi-Fi CERTIFIED

Wi-Fiを使って、ワイヤレスで動画や静止画を送信できます。スマートフォンをリモコンとして使ってビデオカメラで撮影したり、インターネットへアップロードしたりできます。詳しくはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。

1. アプリが必要な場合はスマートフォンやタブレットなどにインストールする
2. iVIS mini Xの画面で使いたい機能を選ぶ
3. iVIS mini XにWi-Fi接続して、機能を使用する

※機能によって操作の流れが異なります。

安全上のご注意

こんなときは

- 煙が出ている
- へんなにおいがする
- 落としてこわした
- 内部に水や異物が入った

▶ **バッテリーをはずして、電源プラグをコンセントから抜く。**そのまま使用すると火災や感電の原因になりますので、カメラ修理受付センターに問い合わせるか、購入販売店に修理を依頼してください。

⚠警告 死亡や重傷を負うおそれがある内容です。

内部に異物を入れたり、端子部に金属類をショートさせない。
➤ 火災 感電 けが

雷が鳴っているときには電源プラグに触れない。➤ 感電

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。➤ 感電

ぬらさない。➤ 火災 感電 やけど
降雨降雪時、海岸、水辺、湿度の高い場所などでの使用は特に気をつける。

液漏れしたバッテリーは使用しない。➤ 皮膚の傷害 失明 発火
液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流す。目に入ったときは、きれいな水で十分洗った後、すぐに医師に相談。

分解や改造をしない。➤ 発熱 感電 火災 けが

強い衝撃や振動を与えない。➤ 火災 やけど けが
液晶画面やレンズは割れるとけがの原因。

電源コードについて次のことを守る。➤ 火災 感電
- 傷つけない
- 加工しない
- 無理に曲げない
- 引っ張らない
- 熱器具に近付けない
- 加熱しない
- 重いものを載せない

禁止

バッテリーを熱しない、火中投入しない。➤ やけど けが

バッテリー端子部に金属のキーホルダーやヘアピンなどを接触させない。➤ やけど けが
ショートして、高熱や液漏れのおそれあり。

充電中は長時間にわたる接触をしない。➤ 低温やけど

海外旅行者用の電子式変圧器や、航空機・船舶・DC / ACコンバーターなどの電源につながない。表示された電源電圧や周波数以外では使用しない。➤ 火災 感電 けが

壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しない。
➤ 火災 感電 けが

油煙・ほこり・砂などの多い場所や、風呂場など湿度の高い場所で使用・保管しない。➤ 火災 感電 やけど
内部にほこりや水などが入るおそれあり。

直射日光下、ストーブ・照明器具のそばなど60 ℃以上になる高温の場所や、炎天下の密閉された車中に置かない。➤ 火災 やけど けが
発熱や破裂のおそれあり。

運転中に使用しない。➤ 交通事故

不安定な場所に置かない。➤ けが
落下、転倒のおそれあり。

乳幼児の手の届くところに置かない。➤ 感電 失明 けが

ふとんやクッションなどをかけたまま使用しない。➤ 火災
内部に熱がこもるおそれあり。

病院などの医療機関内、および医療用電気機器の近くで使用しない。
➤ 事故
電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となるおそれあり。

禁止

航空機内で使用しない。➤ 事故
電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となるおそれあり。

長時間、身体の同じ箇所に触れたまま使用しない。➤ 低温やけど
熱いと感じなくても、皮膚が赤くなったり、水ぶくれができたりするおそれあり。気温の高い場所で使用する場合や、血行の悪い方や皮膚感覚の弱い方などが使用する場合は、三脚などを使う。

指定された機器を使う。➤ 火災 感電 けが

電源プラグやコンセントのほこりを、定期的に乾いた布で拭き取る。
➤ 火災

電源プラグは根元まで確実に差し込む。➤ 火災 感電

強制

コンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜く。➤ 火災 感電

使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。➤ 火災

撮影しているときは、周囲の状況に注意する。➤ けが 交通事故

⚠注意 傷害、物的損害を負うおそれがある内容です。

使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は使用しない。
➤ 事故
電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となることがある。

禁止

コード類は、つまずかないように配置する。➤ けが
足を引っ掛けて転倒したり、製品が落下するおそれあり。

バッテリー、リストストラップなどは脱落しないように確実に取り付ける。➤ けが

強制

バッテリーを取り外すときは、落とさないように気をつける。
➤ けが

心臓ペースメーカーを装着している場合は、装着部位より22cm程度以上離して使用する。
電波により機器類の動作に影響をあたえるおそれあり。

なるべくビデオカメラを固定して撮影する。
撮影時に不用意にビデオカメラを揺らすと、再生時に乗り物酔いのような症状を起こすおそれあり。その場合はすぐに再生を中止し、休息を取って目を休める。

注意

取り扱い上のご注意

■ ビデオカメラ本体

データはバックアップする
故障などに備えて、撮影した動画や静止画はパソコンなどにバックアップしてください。データ消失については、当社では一切の責任を負いかねます。

ホコリなどの多い場所で使わない
ホコリ・砂・水・泥・塩分の多い場所で使用・保管しないでください。本機は防水・防じん構造になっていませんので、これらが内部に入ると故障の原因となります。

強い光源にレンズを向けない
レンズを強い光源（晴天時の太陽や人工的な強い光源など）に向けないでください。撮像素子などの内部の部品が損傷する恐れがあります。

■ Wi-Fi機能について

- 本製品には、電波法に基づく認証を受けた無線装置が内蔵されており、証明ラベルは無線設備に添付されています。
- 本製品は、他の電波を発する機器（コードレス電話、電子レンジ、Bluetooth機器など）から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間を分けるなどして電波干渉を避けて使用してください。
- 次の事項を行うと、法律で罰せられます。
  本製品を分解、改造すること。本製品上の証明ラベルをはがすこと。
- 医療用の装置や、電子機器の近くで本製品を使用しないでください。医療用の装置や、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

■ バッテリー

端子はいつもきれいに
バッテリーと本体端子やバッテリーチャージャーの間に異物が入り込まないようにしてください。接触不良、ショート、破損の原因となります。

■ カード

端子に触れない　汚れが付着し、接触不良の原因となります。

磁気に注意する　強い磁気が発生する場所で使わないでください。

高温・多湿の場所に放置しない

シールを貼らない　カード表面にシールなどを貼ると、シールが差し込み口につまるおそれがあります。

ていねいに扱う　落とす、ぬらす、強い衝撃を与えるなどしないでください。分解は絶対にしないでください。

■ 海外での使用について

海外でも付属のコンパクトパワーアダプター（AC100 ～ 240 V 50/60 Hzまでの電源に対応）を使ってそのまま充電できます。コンセントの形が異なる国では、変換プラグを使用してください。

Li-ion

○ 不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで最寄りの電池リサイクル協力店へお持ちください。詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。
ホームページ　http://www.jbrc.com
○ プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
○ 被覆をはがさないでください。
○ 分解しないでください。

アクセサリーはキヤノン純正品のご使用をおすすめします。
このカメラでキヤノン純正以外のバッテリーをお使いになると、「バッテリー通信エラー」のメッセージが表示され、所定の操作が必要となります。なお、純正以外のバッテリーに起因することが明らかな、故障や発火などの事故による損害については、弊社では一切責任を負いかねます。

このマークは、キヤノンのビデオ関連商品の純正マークです。キヤノンのビデオ機器をお求めの際は、同じマークもしくはキヤノンビデオ関連商品をおすすめします。

商標について
- SD、SDHC、SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- "AVCHD"はパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED、Wi-Fi CERTIFIEDロゴは、Wi-Fi Allianceの商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

MPEG-4使用許諾について
This product is licensed under AT&T patents for the MPEG-4 standard and may be used for encoding MPEG-4 compliant video and/or decoding MPEG-4 compliant video that was encoded only (1) for a personal and non-commercial purpose or (2) by a video provider licensed under the AT&T patents to provide MPEG-4 compliant video. No license is granted or implied for any other use for MPEG-4 standard.

アフターサービス期間について

ビデオカメラのアフターサービス期間は、製造打ち切り後8年です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。その場合、旧製品でご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことや、対応OSが変更になることがあります。

修理のお問い合わせは

カメラ修理受付センター
050-555-99077（全国共通）
平日・土曜日 9:00～18:00
日曜日、祝日、年末年始、弊社休業日はお休みさせていただきます。
電話番号はよくご確認の上、おかけ間違いのないようにお願いいたします。
上記電話番号をご利用になれない場合は、**043-211-9316**をご利用ください。
- 購入年月日、型名「iVIS mini X」、故障内容を明確にお伝えください。不具合内容を確認の上、修理方法をご案内いたします。
- 修理を承る窓口（サービスセンター、修理センター）をご案内いたします。
- 修理品の引き渡し方法（宅配便発送／弊社によるお引き取り）やお届けについてご案内いたします。

ビデオカメラやImageBrowser EXの使いかた

キヤノン お客様相談センター
050-555-90003（全国共通）
平日 9:00～20:00／土日祝日 *10:00～17:00
*1月1日～ 1月3日を除く
※上記番号をご利用になれない場合は、**043-211-9394**をご利用ください。

PIXELA社製ソフトウェアの使いかた

株式会社ピクセラ ユーザーサポートセンター
0120-727-231（固定電話用、無料）
0570-064-246（携帯電話用）
10:00～18:00（年末年始、祝日を除く）
※上記番号をご利用になれない場合は、FAX : **06-6633-2992**をご利用ください。

デジタルビデオカメラホームページ

最新の情報については、こちらをご覧ください。
■ デジタルビデオカメラ製品情報　http://canon.jp/ivis
■ キヤノン サポートページ　http://canon.jp/support
■ CANON iMAGE GATEWAY　http://www.imagegateway.net/

キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

本書の内容は2014年9月現在です。製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。

©CANON INC. 2014